

令和5年度 学生自主カリキュラム計画募集のご案内

この募集は、将来医療に携わる皆さんが、自主的に物事を考え活動する姿勢を身につけることを願って実施するものです。

申請後、計画内容を審査し、採択された計画に対しては、大学が助成しますので、奮って応募してください。

1. 募集内容

① 研修・調査活動

② 学内外で行う実験的研究

グループ（2名以上）での活動とし、授業の一環で実施する活動は対象外です。実施にあたっては、必ず担当教員を定め、当該教員から助言を受けてください。

2. 対象者

本学 医学部生、保健看護学部生 及び 薬学部生

3. 助成予定件数

10件（1件あたり上限10万円まで）

4. 申請方法

「学生自主カリキュラム計画申請書（様式1）」を記入し、学生課、保健看護学部事務室 又は 薬学部事務室へ提出してください。（※1,2）

5. 申込締切

令和5年6月8日（木）

6. 採択決定時期

6月下旬に通知します。

7. 条件等

- ① 申請は一つの年度に1回限りとし、同じ申請者による同一テーマでの助成の申請は原則1回です。
- ② 助成にあたっては、学生部委員会において審議を実施します。申請者は委員会から申請事業の説明のため出席を求められた場合は、出席してください。
- ③ 対象経費は、交通費、宿泊費、消耗品費、切手代、学会での発表に要する経費及び海外での研究等の場合の海外旅行保険料です。
助成額が実績額に満たなかった場合は、差額分を返還していただきます。
- ④ 研修・研究活動は、原則として翌年2月末までに完了してください。
- ⑤ 研修・研究活動の完了後2か月以内、又は翌年3月末のいずれか早い日までに実施報告書及び「学生自主カリキュラム実績報告書」を提出してください。
また、新入生等の研修会での発表を要請された場合は、受諾することとします。

※1 学外者との対面活動はなるべくオンライン等をご活用ください。

※2 対面での研修・研究活動を行う場合、自グループの感染対策を「学生自主カリキュラム活動にあたっての新型コロナウイルス感染対策」に記入の上、併せて提出してください。なお、学外者との対面活動を実施する場合は、学外者名・活動日時・活動場所・やむを得ず対面活動を行う理由等も記入してください。

※3 本学附属病院での臨床実習・臨地実習を行う学生にあつては、院内への感染予防を徹底するため、実習の2週間前から当該カリキュラム活動を原則行わないでください。

※4 感染対策が不十分と認められる申請は、助成しない場合があります。

また、活動途中であっても感染対策が計画と異なり不十分と判明した場合、活動を停止又は中止させることもありますので予めご了承願います。

8. その他

申請書はメールで送付した様式、または学生課 及び 保健看護学部事務室、薬学部事務室に用意してある様式をご利用ください。詳細は、各課室へお問い合わせください。

(様式1)

学 生 自 主 カ リ キ ュ ラ ム 計 画 申 請 書

年 月 日

和歌山県立医科大学学生部長 様

申請者
学部・学年
氏名
連絡先
指導教員名

印

① 課題名

② グループ構成

③ 活動時期

④ 活動場所を具体的に記入

⑤ 助成申請額

円

内 訳

⑥ 研究・研修の目的

⑦ 研究・研修の内容及び計画
(web等を利用する場合は、その内容も記入してください。)

⑧ 準備状況

※ 備考 (特にアピールしたい事があれば記載してください。)

学生自主カリキュラム活動にあたっての新型コロナウイルス感染対策

申請者

学部・学年

氏名

課題名

指導教員名

印

① 学生自主カリキュラム活動にあたって、自らに課す感染対策について記入してください。

なお、活動の2週間前から必ず健康アプリにより、検温データを送付してください。

(例) ・活動時には必ずマスクを着用し、グループメンバー内であっても常に3密を避ける。

・当該活動期間中は外食を自粛し、体調不良を感じた場合は活動を行わない。

・

・

・

・

・

・

・

・

・

② やむを得ず学外者との対面活動（web等を利用した場合を除く）を行う場合は記入してください。

学外者名

活動日時

活動場所

学外者との対面活動を行う理由

上記対面活動を行う場合の感染対策